主権者と図書館

講師:幸田雅治さん

神奈川大学法学部教授・弁護士

プロフィール

東京大学法学部卒業後、自治省(現総務省)に入省。自治行政局行政課長等を歴任され、2014年から神奈川大学法学部教授。研究対象は、地方自治制度等で、公立図書館の指定管理者制度にも深い関心を寄せています。著作に『公文書管理:民主主義の確立に向けて』明石書店、「平成の市町村合併が自治にもたらしたもの:合併した周辺部の衰退と地方分権一括法の理念の軽視」(『ガバナンス』ぎょうせい編(228):2020.4)など多数。

主催:三多摩図書館研究所

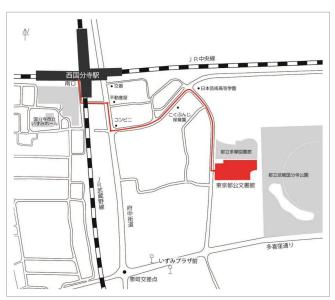
定 員:25名 申込先着順(11月10日〆切) 資料代:500円

申込み先メール: santoken@jcom.zaq.ne.jp

2022年 **11月12日(土)**

午後2時~午後4時

東京都公文書館研修室



JR中央線・武蔵野線「西国分寺」駅 から徒歩約8分

主権者としての市民はどのような 存在なのか?

そして、市民はどのように図書館 とかかわるべきなのか?

そのとき、地方自治や住民自治が、なぜ重要になってくるのか? 私たちと公立図書館を取り巻く本質的な問題を、地方行政の専門家の立場からお話ししていただきます。

コロナ予防対策として、マスクの着用、入 館時の体温測定、手指の消毒をお願いしま す。また体調不良がある方は参加をお控えく ださい。

三多摩図書館研究所

問い合わせ: santoken@jcom.zaq.ne.jp